

安全データシート

改訂日: 2022年6月20日

1. 製品及び会社情報	
化学品の名称	チオシアン酸ナトリウム
会社名	米山薬品工業株式会社
住所	大阪市中央区道修町2丁目3番11号
電話番号	(06)6231-3555(大阪・本社) (03)3246-2311(東京) (0268)22-5910(上田) (052)504-2221(名古屋) (082)537-0290(広島)
整理番号	DB0080
2. 危険有害性の要約	
GHS分類	
健康に対する有害性	急性毒性(経口): 区分4 特定標的臓器毒性(反復ばく露): 区分1(甲状腺)
環境に対する有害性	水生環境有害性(急性): 区分3 水生環境有害性(長期間): 区分3
ラベル要素	
絵表示又はシンボル	
注意喚起語	危険
危険有害性情報	飲み込むと有害 長期にわたるまたは反復ばく露による甲状腺の障害 長期継続的影響により水生生物に有害
注意書き	【安全対策】 粉じん、ヒューム、蒸気、スプレーを吸入しないこと。 取扱い後は手をよく洗うこと。 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。 環境への放出を避けること。 【応急措置】 飲み込んだ場合: 気分が悪いときは医師に連絡すること。 口をすすぐこと。 気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。 【保管】 容器を密閉して涼しく換気の良い場所で施錠して保管すること。 【廃棄】 内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。
3. 組成、成分情報	
化学物質・混合物の区別	化学物質
化学名又は一般名	チオシアン酸ナトリウム
別名	ロダンソーダ
化学式	NaSCN
化学物質を特定できる一般的な番号	CAS RN: 540-72-7
含有量	99%以上
官報公示整理番号(化審法/安衛法)	(1)-160 / 公表
その他	HSコード: 2842.90
4. 応急措置	
吸入した場合	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。
皮膚に付着した場合	直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと、取り除くこと。 多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。
眼に入った場合	水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易にはずせる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 直ちに医師の診断を受けること。
飲み込んだ場合	口をすすぐこと。 直ちに医師の診断を受けること。
予測できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候症状	吸入: 咳。他の症状については、「経口摂取」参照。 経口摂取: 吐き気。嘔吐。下痢。脱力感。錯乱。痙攣。
5. 火災時の措置	
適切な消火剤	不燃性である。周辺火災の状況に応じて適切な消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤	該当情報なし
特有の危険有害性	不燃性であり、それ自身は燃えないが、加熱されると分解して、刺激性、腐食性及び毒性のガスを発生するおそれがある。
特有の消火方法	危険でなければ火災区域から容器を移動する。

消火を行う者の保護	安全に対処できるならば着火源を除去すること。 適切な空気呼吸器、防護服(耐熱性)を着用する。
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。 関係者以外の立入りを禁止する。 密閉された場所に立入る前に換気する。 全ての着火源を取り除く。 環境中に放出してはならない。 漏洩物を掃き集めて空容器に回収し、後で廃棄処理する。 水で湿らせ、空気中のダストを減らし分散を防ぐ。 プラスチックシートで覆いをし、散乱を防ぐ。
環境に対する注意事項 封じ込め及び浄化の方法及び機材	
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	
技術的対策	吸い込んだり、目、皮膚および衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。 取扱いについては、局所排気装置または全体換気装置を使用する。 粉じん、ヒューム、蒸気、スプレーを吸入しないこと。 10項に示す混触危険物質との接触を回避する。 取扱い後は手をよく洗うこと。 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
安全取扱注意事項 接触回避 衛生対策	
保管	
安全な保管条件	酸、塩基、酸化剤および食品や飼料から離しておく。 容器を密閉して涼しく換気の良い場所で施錠して保管すること。 ポリプロピレン、ポリエチレン、ガラス
容器包装材料	
8. 暴露防止及び保護措置	
許容濃度	
管理濃度	未設定
日本産業衛生学会	未設定
ACGIH	未設定
設備対策	この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には、適切な洗眼器と安全シャワーを設置すること。 ばく露を防止するため、作業場には適切な全体換気装置、局所排気装置を設置すること。
保護具	
呼吸器の保護具	適切な呼吸器保護具を着用すること。
手の保護具	適切な保護手袋を着用すること。
眼の保護具	適切な眼の保護具を着用すること。
皮膚及び身体の保護具	適切な保護衣を着用すること。
9. 物理的及び化学的性質	
物理状態	無色～白色の結晶
臭い	無臭
融点/凝固点	300 °C
沸点又は初留点及び沸点範囲	368°C(分解)
燃焼性	不燃性
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	不燃性
引火点	不燃性
自然発火温度	不燃性
分解温度	368°C
pH	5.3～8.5 (50g/L, 25°C)
動粘性率(粘度)	該当情報なし
溶解度	水: 60.2 % (25 °C)。アルコール、アセトンに溶解。
n-オクタノール/水分配係数	-2.52
蒸気圧	3.73E-08 mmHg
密度及び/又は相対密度	1.38 (20 °C/4 °C)
相対ガス密度	該当情報なし
蒸発速度(酢酸ブチル=1)	該当情報なし
10. 安定性及び反応性	
反応性、化学的安定性 危険有害反応可能性	通常の取り扱いにて安定。吸湿性あり。 加熱すると分解し、イオウ酸化物、窒素酸化物、酸化ナトリウム、シアン化物を含む有毒なヒュームを生じる。 酸、強塩基、強力な酸化剤と激しく反応する。
避けるべき条件	加熱
混触危険物質	酸、強塩基、強力な酸化剤
危険有害な分解生成物	イオウ酸化物、窒素酸化物、酸化ナトリウム、シアン化物を含む有毒なヒューム
11. 有害性情報	

急性毒性	経口：ラットのLD ₅₀ 値 764 mg/kg (JMPR 53(1965))に基づき区分4とした。 経皮：データなし。 吸入：データなし。 (粉塵)
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	皮膚一次刺激性試験で、「刺激性なし(not irritating)」との報告(IUCLID(2000))があるが、使用動物種など基本的情報の記載がなく、試験の詳細も不明なため「分類できない」とした。
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	ウサギを用いたDraize Testにおいて、「刺激性なし(not irritating)」との結果(IUCLID(2000))により区分外とした。
呼吸器感受性又は皮膚感受性	データなし。
生殖細胞変異原性	データなし。
発がん性	データ不足。なお、ラットに飲水中当該物質0.08%の投与で肝臓腫瘍の発生増加が記載され(IUCLID(2000))、また、ラットに混餌投与により発がん性を示さなかった(IUCLID(2000))とも報告されているが、いずれも詳細不明なため分類できない。
生殖毒性	データなし。
特定標的臓器毒性(単回暴露)	データなし。
特定標的臓器毒性(反復暴露)	物質のデータはないが、チオシアナートは甲状腺におけるヨウ素の取り込みを阻害し、甲状腺毒性を示すことが知られている(CICADs(J)61(2004)、ATSDR(2006))。また、チオシアナートはシアン化物の主要代謝物であり、シアン化物の職業ばく露により甲状腺機能障害および甲状腺腫が報告されている(CICADs(J)61(2004)、ATSDR(2006))ことから区分1(甲状腺)とした。
誤えん有害性	データなし。
12. 環境影響情報	
生態毒性	短期：魚類(ニジマス)の96時間LC ₅₀ = 83 mg/L (ECETOC TR91, 2003)から区分3(急性)とした。 長期：急性毒性区分3であり、急速分解性がない(BIOWIN)ことから区分3(慢性)とした。
残留性・分解性	良分解性
生体蓄積性	該当情報なし。
土壤中の移動性	該当情報なし。
オゾン層への有害性	当該物質はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。
13. 廃棄上の注意	
残余廃棄物	廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。 廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託する。
汚染容器及び包装	容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。
14. 輸送上の注意	
国連番号	—
品名(国連輸送名)	—
国連分類	—
副次危険性	—
容器等級	—
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策	食品や飼料と一緒に輸送してはならない。 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。 重量物を上積みしない。
国内規制がある場合の規制情報	
陸上輸送	消防法の規定に従う。
海上輸送	船舶安全法の規定に従う。
航空輸送	航空法の規定に従う。
応急措置指針番号	—
15. 適用法令	
化学物質管理促進法(PRTR法)	指定化学物質に該当しない。
毒物及び劇物取締法	毒物及び劇物に該当しない。
消防法	危険物に該当しない。
労働安全衛生法	名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物[チオシアン酸ナトリウム][施行令別表9](2025年(令和7年4月1日)以降) 危険性又は有害性を調査すべき物[チオシアン酸ナトリウム](2025年(令和7年4月1日)以降)
海洋汚染防止法	有害である物質(Y類)(溶液、濃度が56重量%以下のものに限る。)
16. その他の情報	
参考文献	NITE-CHRIP(製品評価技術基盤機構HP) 16615の化学商品(化学工業日報社)

職場のあんぜんサイト(厚労省HP)
NITE-GHS分類結果(製品評価技術基盤機構HP)
国際化学物質安全性カード(国立医薬品食品衛生研究所HP)
The Sigma-Aldrich Library of REGULATORY and Safety Data
The Sigma-Aldrich Library of Chemical Safety Data Edition II
Merck Index 14th.

記載内容のうち、含有量、物理／化学的性質等の数値は保証値ではありません。危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・情報・データ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅した訳ではありませんので取り扱いには十分注意して下さい。